

ID \_\_\_\_\_ 患者氏名 \_\_\_\_\_ 様 (性別 \_\_\_\_\_)

身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 年齢 \_\_\_\_\_ 歳 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

薬剤	投与量	投与日
		1 コース 2 週間 Day 1.....15(=Day1)
サイラムザ	8 mg/kg	↓
イリノテカン	150 mg/m <sup>2</sup>	↓
レボホリナート	200 mg/m <sup>2</sup>	↓
フルオロウラシル bolus	400 mg/m <sup>2</sup>	↓
フルオロウラシル 持続	2400 mg/m <sup>2</sup>	↓ 1 日目から 46 時間持続投与

レジメンオーダー以外に必要な処方等

サイラムザ: 尿タンパク測定

必要時 (制吐剤予防投与): day2~: デキサメタゾン (デカドロン) 4~8mg 1×朝 2 日間 内服

注意事項 イリノテカンとレボホリナートは同時開始ですが、点滴時間が違いますのでご注意ください。

サイラムザ初回および 8 週以上あいた時: 心電図モニター、BP、HR 測定、全身状態の観察が必要 (詳細は投与方法の項を参照)

サイラムザ: 室温保存では調製 4 時間以内に使用、すぐに使用しない場合は冷蔵庫で保存すること

下記のフィルター付き輸液セット使用 (ニプロフィルターセット STFPGP-20BRCG)

投与方法: 1 日目~	
1	生食 100mL、メインルートをプライミングし、止める
2	ファモチジン(20mg/20mL) 1A、ボララミン 1A、 <b>生食 30 mL</b> 5 分以上かけて、下の側管から投与
3	グラニセトロン(3mg/100mL) 1V、デキサート(1.65mg/0.5mL) 4A 30 分かけて点滴、下の側管から投与
4	生食 50mL 15 分かけて 下の側管から投与
5	<b>フィルター付き輸液セット使用</b> <b>サイラムザ</b> _____ mg、生食、全量 250 mL 60 分かけて、下の側管から投与 <b>初回および 8 週以上あいた時、下記を実施</b> <b>心電図モニター</b> _____ <b>投与前、5 分後、15 分後、30 分後、終了時後: BP、HR 測定</b> <b>投与前、5 分後、15 分後、30 分後、終了時後: 全身状態の確認 (呼吸苦、悪寒、発疹、掻痒感、気分不良、嘔気)</b>
6	生食 50mL 下の側管から ゆっくりルートキープ、15 分間投与 (残破棄可)
7	<b>レボホリナート</b> _____ mg、生食 500mL <b>120 分</b> かけて点滴、 <b>イリノテカンと同時に開始</b> 、下の側管から投与 <b>イリノテカン</b> _____ mg、生食 250mL <b>90 分</b> かけて点滴、 <b>レボホリナートと同時に開始</b> 、上の側管から投与 (イリノテカンは 90 分投与のため、先に終わります)
8	<b>フルオロウラシル</b> _____ mg、生食 40mL _____ 全開で投与、上の側管から投与
9	1 の生食を使用し、ウォッシュアウト、ゆっくり、適宜途中終了可、残は破棄
10	<b>フルオロウラシル</b> _____ mg、生食、全量 210mL 5 mL/時、46 時間かけて ケモセーフセットを外して、インフューザーポンプにて投与